

## 基本的な考え方

- ・基本的戦略：長期的には国民の多くが感染することを前提としつつ、患者の発生が一定の期間に偏ってしまうことを避けるために、必要な対策を講じていく。
- ・政府行動計画を踏まえつつ、文部科学省が主体的に取り組むべき具体的な対策、文部科学省関係機関への要請事項を、時期区分別に示す。

## 各論

		準備期 (感染症の急速なまん延及びその可能性のある事態を探知するまで(平時の状態))	初動期 (政府対策本部の設置、基本的対処方針の決定・実行までの間(準備期を除く))	対応期 (基本的対処方針の策定後、政府対策本部が廃止されるまでの間)
文部科学省における対応	実施体制	・連絡体制、行動計画・BCP、準備状況の確認等	・BCPに基づく体制へ移行 ・対策本部等の開催 ・相談、問合せ窓口の設置	・BCPに基づく体制、対策本部等の開催、相談、問合せ窓口 ・特定接種の調整
	情報収集・分析	・統括庁、厚労省等からの情報収集 ・AMEDにおける情報収集・分析支援	・統括庁、厚労省、海外研究拠点等からの情報収集 ・学校等における発生状況の把握	・統括庁、厚労省、海外研究拠点等からの情報収集 ・学校等における集団感染等の把握
	情報提供・共有、リスクコミュニケーション	・行動計画の周知 ・学校保健に関する情報提供	・基本的対処方針の周知、感染症の特徴等の情報提供 ・弾力的運用が必要な法令の周知	・基本的対処方針の変更、まん延防止等重点措置、緊急事態宣言の内容等の周知
	水際対策		・海外修学旅行・留学の留意点の周知	・水際対策の実施状況等を踏まえて海外修学旅行・留学の留意点の周知
	まん延防止		・文科省主催イベント等の対応 ・学校保健上の留意点の周知	・文科省主催イベント等の対応 ・学校保健上の留意点（臨時休業の要請を受けた場合の対応を含む）の周知
	ワクチン、治療薬・治療法	・関連する研究開発、人材育成等の支援	・関連する情報の収集・分析、研究開発、人材育成等の支援 ・遺伝子組換え生物等を使用したワクチン開発手続の迅速化(政府対策本部設置後は原則として大臣確認手続を免除)	・関連する情報の収集・分析、研究開発、人材育成等の支援 ・重症化リスクの高いグループを対象とした治療薬等の優先的な研究開発支援
	国民生活及び国民経済の安定の確保		・学校給食、入試の留意点の周知 ・文科省関係国家試験の感染対策等	・オンライン学習や心のケア等による学びの保障 ・入試・国家試験の感染症対策等
関係機関への要請	教育委員会等 大学等 日本人学校等 研究機関等	・BCPの整備等の事前の準備 ・情報収集・連絡体制の整備、確認	・発生国・地域への出張を控える ・公衆衛生対策の徹底 ・感染者等への偏見・差別の撲滅 ・感染症法に基づく入院措置等への協力	・水際対策の実施状況等を踏まえた出張の判断 ・BCPに基づいた業務継続 ・公衆衛生対策の徹底 ・感染者等への偏見・差別の撲滅 ・イベント等の感染症対策、延期・中止の検討 【対応期の終盤】 ・自粛等の解除や業務再開の周知